

日時
場所

令和七年七月二十日(日)

午前十時開会(開場九時)

倉敷市児島市民交流センター

岡山県倉敷市児島味野二―二―三三八

(〇八六)四七四―八五五〇

令和七年度 中国地区代表選出

全国剣詩舞コンクール中国地区大会

主催 公益財団法人

日本吟剣詩舞振興会
中国地区連絡協議会

全国剣詩舞コンクール決勝大会

◎とき R7-9-23(火・祝) ◎ところ 兵庫・アクリエひめじ

大会次第

- 一、国歌斉唱
- 一、開会の辞
- 一、トロフィー返還とレプリカ贈呈
- 一、審査委員紹介
- 一、審査規定発表
- 一、剣詩舞コンクール
- 一、大会会長挨拶

- 一、来賓挨拶
- 一、審査講評
- 一、審査会議
- 一、成績発表
- 一、表彰辞
- 一、閉会の辞

(注意)

一、役員集合午前九時

賤田漁人日本吟剣詩舞振興会全詩

世川良一作

朝あしたにいま夕ゆふにい舞まうて心こころ身みとあ錬あり
 礼れい節せつ持もつて互たがひにま真まこととま養やしなうて
 世界よこはいっ一いつ家か比ひ皆みな我われがあ友とも
 願ねがわくはい斯この道みちとあ興きんしてて人ひと倫りんとあ正ただしくす

世川良一書

大会役員

大会特別顧問

〃

〃

大会顧問

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

廣重 光風

山本 賀陽

大本 翠山

高木 法洲

平岡 光峰

藤岡 鶴伯

大橋 宗風

森山 清明

田邑 嘉風

宮野 鶴誠

藤河 久清

熊本 慧山

下原 龍劍

春菜 翔桂

楠部 齋山

大会 会長

大会 副会長

〃

大会 委員長

大会 副委員長

〃

〃

大会 事務長

〃

大会 副事務長

〃

〃

〃

大会 事務次長

浮津

佐藤

中林

藤上

河田

橋本

木戸

中島

菅源

胡中

高山

山城

東城

菅源

虔山

翔風

清城

翔山

藤泉

清邦

一声

瞭風

右光

翠陽

鶴山

明洲

豊山

左麗

審査委員

審査委員長

審査副委員長

審査委員

〃

〃

〃

〃

〃

藤上

大本

大下

谷野

杜下

菅源

白井

藤本

翔山

翠山

馨風

忱風

勝峰

右光

翠画

靜寿

大会相談役

山本 鷺風 坪井 誓山 千田 岳鵬
 長尾 岳鷺 土井 典周 二宮 信風
 河村 志風 竹内 龍馨 倉本月華城
 秦 鷺洲 柴倉 勇洲 岸 實熠
 和氣 栄世 秦 早洲 高木 婉風

大会参与

米本 耿泉 猪木原 凜泉 大山 師泉
 森島 麗桜 増田 斑山 青木 剣心
 中島 翔竜 二井谷 健山 蘭田 華山
 道田 煌山 竹森 彪華 菅源 右近
 伊井野 翔踪 加藤 熒泉 関口 麗煌
 佐々木 伸山 小川 聡風 玉井 薫風
 須田 瑞良 佐藤 瑞雪 吉田 芳陰
 今脇 萌山 内藤 秀山 松永 楓山
 岸田 天洲 小林 翠山 片山 久山
 楠部 倫山 秋山 翠柳 新内賀 久隆
 白濱 妃風 山本 龍貴 菅源 左翔
 松浦 良紀 矢立 風山 寺本 龍山
 松下 聖風 高木 鶴成 田邑 嘉鐘
 竹内 芳園 景 芳容 河野 翠洋

大会運営役員

総務 〇山城 明洲 〇生本 象山 今脇 萌山 金屋 馨心
 受付 〇浅利 黎山 〇畑中 鴻伯 柳本 秀玲
 司会 〇松永 楓山 〇岡 象泉 岡野 恵淳
 進行 〇妹尾 昇山 〇永岡 笙馨 藤井 莊薫 梶原 有紹
 音響 〇岡本 監山 〇王田 晃隼 北山加寿美 馬場 陽子
 接待 〇内藤 秀山 〇安田 楓央 高橋 瑚秀 今井 容子
 昼食 〇藤原 恵友 〇逢坂 信緑 藤原 秀崋 西村 祐子
 会場舞台 〇高原 怜山 〇松田 南学 浅上 楓諒 下古立虹園
 集計 黒田 和風 松田 忱玉 田辺 幸恵 岡崎 玉紹
 〇永岡 笙山 〇甲本 陵山 奥田 萌麗
 集票 長田 恵就 〇杭田 雪深 岡崎あかり
 賞典 〇森末登喜子
 救護 〇片岡 象真
 〇馬場 恵純
 會計 〇菅源 左麗

〔註〕◎長 ○副

●実施要項

- (1) この「コンクール」は、わが国の伝統芸道である剣詩舞に親しむ一般並びに青少年に、日ごろの剣詩舞道精神の成果を競う場を与えると同時にすぐれた剣詩舞道家を発掘し、これを表彰して剣詩舞の向上と普及、発展を図ることを目的とし、公益財団法人日本吟剣詩舞振興会制定の全国吟剣詩舞コンクール実施要項に基づいて実施する。
- (2) この「コンクール」の出場者は、公益財団法人日本吟剣詩舞振興会中国地区連絡協議会に加盟する各県総連所属の会員又は門下で、各県総連の予選に出場して選出されたものとする。

●失格条件

- (1) 決められた出場順に遅刻
- (2) 指定吟題以外

●注意事項

- (1) 成績の判定は日吟振内規による「剣詩舞コンクール審査規定」
 - (2) 演題の変更は認めない
 - (3) 演舞前後の拍手は禁止する
 - (4) 演舞の動画撮影を禁止する
 - (5) 写真撮影を禁止する
 - (6) 演舞中の会場出入を禁止する
 - (7) 演舞中は静粛とし席の移動しない事
- ※ 役員の集合時間は九時迄にお願いします

◎コンクール出場者氏名

「剣舞」幼年の部 5名

5	4	3	2	1	番号
今村悠希	堤 薫子	岡野航大	今井順貴	藤原昂大	氏名
白虎隊 (節録)	白虎隊 (節録)	白虎隊 (節録)	白虎隊 (節録)	金剛山	演題
2	2	2	2	1	曲番
					成績

「剣舞」少年の部 5名

12	11	10	9	8	7	6
福永恵樹	北山遼也	廣澤昊茂	土井長翼	香西俐奈	土井長遼	花本瑛里
凱旋	己亥の歳	金剛山	白虎隊 (節録)	金剛山	白虎隊 (節録)	金剛山
6	4	1	2	1	2	1

「剣舞」青年の部 9名

12	11
福永恵樹	北山遼也
凱旋	己亥の歳
6	4

「詩舞」幼年の部 4名

20	19	18	17	16	15	14	13
畑本彩希	元久穂乃花	杭田永遠	簗河原真菜美	牧田尚樹	高橋 彩	高前優太	岡崎佑哉
大田道灌養を借るの図に題す	凱旋	己亥の歳	凱旋	和歌・丈夫は	凱旋	凱旋	己亥の歳
12	6	4	6	8	6	6	4

28	27	26	25	24
小西紋未	藤原陽葉理	片山心結	畑本彩結	和氣桜子
大田道灌襄を借るの図に題す	武野の晴月	大田道灌襄を借るの図に題す	大田道灌襄を借るの図に題す	大田道灌襄を借るの図に題す
12	14	12	12	12

「詩舞」少年の部 5名

23	22	21
永瀬楓	内山茜	内藤あさひ
武野の晴月	江南の春	武野の晴月
14	13	14

36	35	34	33	32	31	30	29
川上真子	内山真理奈	川本陽暖	澁田知佳依	鎌田美波	萩原彩	松尾祐子	藤上綺夏
三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く	三樹の酒亭に遊ぶ	和歌・東風吹かば	芳野懐古	芳野懐古	三樹の酒亭に遊ぶ	芳野懐古
17	15	17	19	16	16	17	16

「詩舞」青年の部 8名

43	42
佐々木伸孝	五十嵐久恵
凱旋	凱旋
6	6

「剣舞」一般二部 5名

41	40	39	38	37
小島隆仁	棗田栄子	石橋英子	伊達明美	西本邦江
平忠度	楠公を詠す	和歌・丈夫は	凱旋	平忠度
7	5	8	6	7

「剣舞」一般三部 5名

77	76	75	74	73	72	71	70	69
吉田ユリ子	山本美代子	杉本典子	赤木千枝子	平岡静枝	幸島弥生	中田廣美	中島桂子	浅原愛子
春夜洛城に笛を聞く	芳野懐古	芳野懐古	春夜洛城に笛を聞く	和歌・東風吹かば	和歌・東風吹かば	芳野懐古	三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く
15	16	16	15	19	19	16	17	15

85	84	83	82	81	80	79	78
岡崎啓子	瀧上道子	榊礼子	蟻正久代	大本ヨシ子	上寺邦子	谷口恵津子	三角園幸重
芳野懐古	三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く	芳野懐古	和歌・東風吹かば	春夜洛城に笛を聞く	春夜洛城に笛を聞く	三樹の酒亭に遊ぶ
16	17	15	16	19	15	15	17

93	92	91	90	89	88	87	86
中野節子	石光順恵	妹尾いづみ	勝部美穂子	福永みどり	藤岡洋子	里岡智美	松山知子
春夜洛城に笛を聞く	芳野懐古	和歌・東風吹かば	三樹の酒亭に遊ぶ	三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く	和歌・東風吹かば	芳野懐古
15	16	19	17	17	15	19	16

「詩舞」一般二部
13名

「詩舞」一般一部 7名

101	100	99
小川 明子	加谷 真理子	原 歩
春夜洛城に笛を聞く	三樹の酒亭に遊ぶ	芳野 懐古
15	17	16

98	97	96	95	94
若本 伸子	池本 真由美	安長 洋子	野田 加代	三宅 知子
春夜洛城に笛を聞く	新正 口号	春夜洛城に笛を聞く	芳野 懐古	芳野 懐古
15	18	15	16	16

105	104	103	102
安友 理恵	山本 雅江	川口 弥生	高見 さゆり
芳野 懐古	和歌・東風吹かば	芳野 懐古	芳野 懐古
16	19	16	16

部 門	剣 舞		詩 舞	
	入賞数	決勝進出	入賞数	決勝進出
幼年の部	2 (3)	1	2 (2)	1
少年の部	2 (3)	1	2 (3)	2
青年の部	3	1	3	1
一般三部	2	1	9	2
一般二部	2	1	4	2
一般一部	4	2	3	2
合 計	15	7	23	10

◎ 「幼年の部」「少年の部」の（ ）内は敢闘賞数

令和7年度全国剣詩舞コンクール指定吟題

《剣舞》

幼年・少年の部

① 金剛山

山岡鉄舟

② 白虎隊（節録）

佐原盛純

③ 両英雄

徳富蘇峰

青年・一般の部

④ 己亥の歳

曹 松

⑤ 楠公を詠ず

日柳燕石

⑥ 凱旋

乃木希典

⑦ 平忠度

細井鉄樹

⑧ 和歌・丈夫は

大伴家持

《詩舞》

幼年・少年の部

⑨ 太田道灌蓑を借るの図に題す

⑩ 江南の春

作者不詳
杜 牧

⑪ 武野の晴月

林 羅 山

青年・一般の部

⑫ 春夜洛城に笛を聞く

李 白

⑬ 芳野懐古

藤井竹外

⑭ 三樹の酒亭に遊ぶ

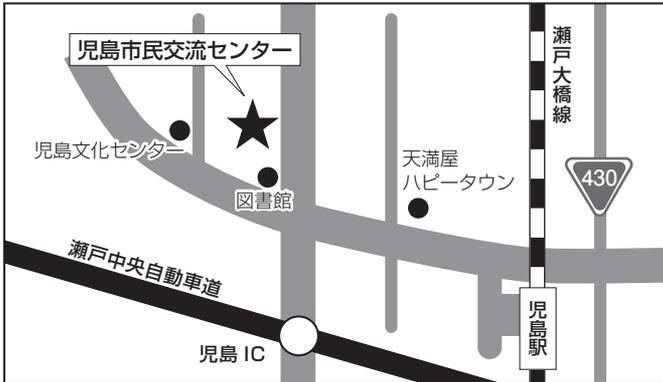
菊池漢琴

⑮ 新正口号

武田信玄

⑯ 和歌・東風吹かば

菅原道真



■電車でご来館の場合

* J R 児島駅より徒歩で約 15 分

■バスでご来館の場合

* J R 児島駅より児島市民交流センター前下車 約 5 分

■車でご来館の場合

* 交流センター利用者（含む、見学・喫茶利用者）は、
駐車場入庫 1 回につき、200 円の割引いたします。

駐車場 1 時間 100 円（入庫から 24 時間まで最大 500 円）

- ・ 第 1 駐車場 8 台
- ・ 第 2 駐車場 37 台
- ・ 第 3 駐車場 175 台